

緑あふれるまち

# おさんぽ

～定禅寺通 散策マップ～

## 01 せんだいメディアテーク

●開館時間/9:00～22:00  
ホームページ

ガラス張りの建物で、外から中の様子が見える。美術や映像文化に関する活動の場の提供やボランティア活動支援、最新情報の提供などを行う公共施設である。建築面では多くの賞が授与されている。




## 02 春日神社

往古権丁柳清水の辺に御鎮座されたが、文治年中源義経奥州下向の際、この社に詣りし時柳に駒をつないでことから、駒つなぎの柳といわれた。ビルとビルに挟まれるように建っているのが特徴的な神社。御神体は馬の面。安永5年と昭和20年の2度全焼している。毎年6月には例大祭が開催され、様々な露店に多くの地元民が集まる。




YouTube




## 03 東京エレクトロンホール宮城 (宮城県民会館)

●開館時間/9:00～21:00  
ホームページ

1964年に開館し、コンサートやミュージカルの公演が行われる箱根型のプロセニアム形式の舞台の他にも、和室や展示室なども備わっている。場所によっては、一階席よりも舞台が近いボックス席がおすすぬ。



YouTube



## 04 武州養蜂園 仙台定禅寺通り店

●営業時間/10:00～19:00  
●定休日/祝日

はちみつや生ローヤルゼリー、プロポリスなど健康食品を販売しているお店であり、はちみつの他にもシヤムやジュースなどもある。また、オンラインショップでも販売しており、ギフトセットなども人気



ホームページ




仙台市 宮城県庁 青葉区役所


## 05 ポロネーゼ専門店 シカネーゼ

●営業時間/月曜～土曜 11:30～14:00(LO13:30)

名前の由来はポロネーゼしかない「シカネーゼ」。お肉が主役のポロネーゼでここは角切りお肉がごろごろ!! 麺はBIGOLIの生パスタを使用しているためもちもち食感でその食味期間は驚きの10分! さらに食品添加物・化学調味料は不使用の無添加で国内最高品質を追求!! 標準サイズは普通のパスタの2倍でガッツリ食べたい人にもオススメ!




Instagram




## 06 HONOKA COFFEE 定禅寺通店

●営業時間/11:00～18:30  
●定休日/不定休

HONOKA COFFEE 定禅寺通り店。街の喧騒を忘れ、ひとときの癒しの時間を。気軽に立ち寄れ、定禅寺通りのけやき並木を望む事ができるコーヒースタンド。店舗の外からテイクアウトも可能。



ホームページ



## 07 仙臺菓寮 梵天〇一番町店

●営業時間/10:30～19:30  
●定休日/不定休

これまでにない新しい和菓子「ネオ和菓子」を仙台区の地から発信。「どら焼き」と「シフォン」を掛け合わせた蒸焼きシフォン生どらを始めとする新しいカタチの和菓子を楽しむことができる。




ホームページ




## 08 玉澤総本店 一番町店

●営業時間/10:30～18:00  
●喫茶営業時間/11:30～17:30(オーダーストップ17:00)  
●定休日/店舗・喫茶ともに不定休

三越前にある一番町店は季節感あふれる和菓子の専門店。2階にはカフェ玉澤がオープン。おいしさとくつろぎを楽しめる空間が魅力!



ホームページ



## 09 CHICCI

●営業時間/12:00～16:00  
●定休日/不定休

メニューで楽しく食べて食べられる。ちやうど滑らかで本場のスペインのバスク地方サンセバスチャンで味を確かめてきたバスクチーキーがおすすぬ。



ホームページ



## 10 村岡農園

●販売期間/6月～12月 毎週土曜日  
(変更する可能性がある為、農園のSNS等でご確認ください。)

宮城県村田町の里山にある農園で育った野菜を6月～12月の毎週土曜日、UPIBAKERさんの前で販売。農業、化学肥料を使用せずに育った有機野菜を直接購入することができる。



ホームページ



Facebook



Instagram



## UPIBAKER 定禅寺本店

●営業時間/月曜～土曜 9:00～19:00  
日曜・祝日 9:00～18:00

生産者→製造→販売→お届け全てを手掛ける、地域循環型のベーカリー。厳選された原材料を使用し、熟練の職人が一品一品に愛情を込めて焼き上げている。何度来店しても新しいパンとの出会い、発見、味わいがある。



ホームページ



## 12 まいにちのパン日々

●営業期間/火曜～土曜 10:00～16:00  
●定休日/日曜・月曜

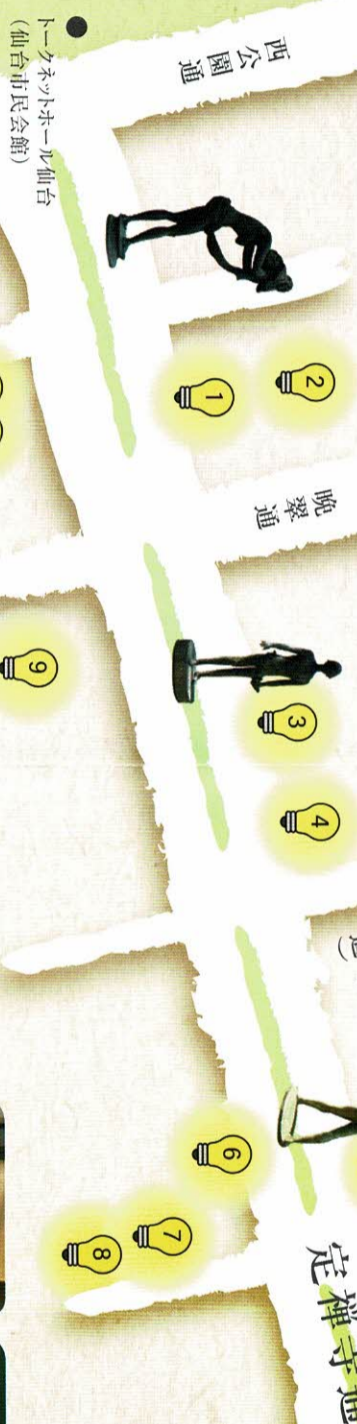
シリアルなパンをメインに甘いパンやおそうざいパン等約30種類を販売。季節限定のパンやシュークリームも有。まいにち続いてゆめ食事のたのしみを実感できる心地の良いベーカリー。



ホームページ



Instagram

映画「BLUE GIANT」のモニュメントとデザインマンホールふた

YouTube



映画「ゴルドンズランパー」のデザインマンホールふた

YouTube



関連情報



西公園

関連情報



こけし塔



C60 広場

YouTube



関連情報



## 5月 | 仙台・青葉まつり

### 行事

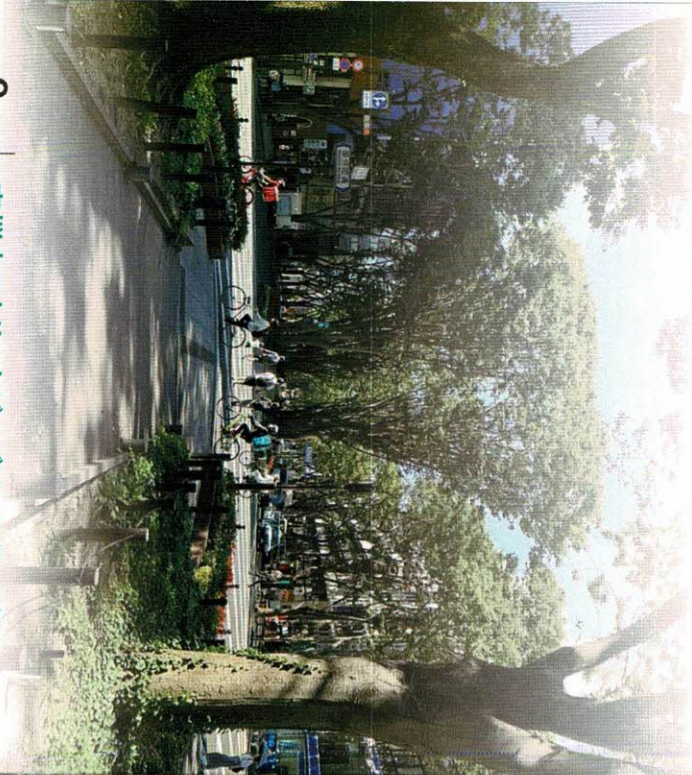
伊達政宗公の命日である5月24日に近い第3土曜日と日曜日に開催されるまつり。手に扇子を持ちながら踊る「仙臺すずめ踊り」や荘厳な山鉦が杜の都のシンボルである定禪寺通などで行き交い、仙台市民が一体となって盛り上がるイベントです。



写真提供 / 仙台・青葉まつり協議会

## 8月 | 仙台七夕まつり

毎年8月6日、7日、8日には「吹き流し」と呼ばれる大きな七夕飾りが街を彩り、多くの観光客で賑わいます。伊達政宗公が京都の七夕まつりに感動し、仙台に持ち帰ったことが始まりと言われています。前日には花火が打ち上げられます。



## 9月 | 定禪寺ストリートジャズフェスティバル

杜の都・仙台を代表する恒例の音楽フェスティバル。国内はもとより海外からもプロやアマチュアのアーティストが参加し、ウヤキ並木の定禪寺通をはじめとした仙台の街が、この日だけのステージに変わり、街中に音楽が溢れます。



写真提供 / 定禪寺ストリートジャズフェスティバル協会

## 12月 | SENDAI光のページェント

定禪寺のウヤキ並木がライトアップされ、幻想的な世界をつくりだす仙台の冬の風物詩。「ストーリーライティング」や「サウンドの森の物語」などイベントも盛り沢山。この時期限定の「一ふる仙台」の「光のページェント」もオズナミ



### おさんぽしながら彫刻めぐり

定禪寺通の中央に堂々として立ち立つ彫刻。仙台市の「彫刻のあるまちづくり」事業によって建てられた彫刻は、全部で24基ある。仙台のいたるところにある彫像を探してみよう？



### こげし塔にも足をのぼして

定禪寺通を抜けた先にある西公園園に行けば、迫力のある大きなこげし塔と出会う。宮城の観光広報のために建てられたこげし塔は定禪寺通の発展を全て見ている。



関連情報



### 芸術

### 文化



### 「杜の都」の文化を発信

定禪寺通には、せんだいメディアテークや東京エレクトロニクスホール(宮城県民会館)、トークネットホール仙台(仙台市民会館)などの文化施設があり、コンサートやミュージカルなどの大規模な公演が行われているほか、市民同士のつながりを感じられるような活動・イベントも行われている。

せんだいメディアテークには市民図書館やカフェ、ショップなどが備わっており、展示会やワークショップといった活動の拠点にもなっている。また、グリーンベルトで毎年11月3日の文化の日に行われている「杜の都の都の都の都」は、「緑の文化回廊」として様々な形のアーティストが集うイベント。定禪寺通は、文化発信エリアとしての魅力も併せ持っている。



写真提供 / せんだいメディアテーク

### 「ジャズフェス」の愛称で定着

仙台の街全体がステージとなり、参加者全員で作りに上げるイベント。定禪寺から生まれる音楽や文化を「ストリートジャズ」として発信。2022年には「Smile」をテーマに3年ぶりに開催され、86グループが演奏。音楽を楽しむながら仙台の料理も味わうことができるジャズフェスにぜひ足を運んでみては？



写真提供 / 定禪寺ストリートジャズフェスティバル協会

### 音楽

2023年3月31日発行

【企画・制作】令和4年度仙台市若者社会参画型学習推進事業

「青葉区若者によるまちづくり実践塾」

【連絡先】仙台市青葉区中央市民センター

〒980-0811仙台市青葉区一番町2-14

TEL:022-263-5010



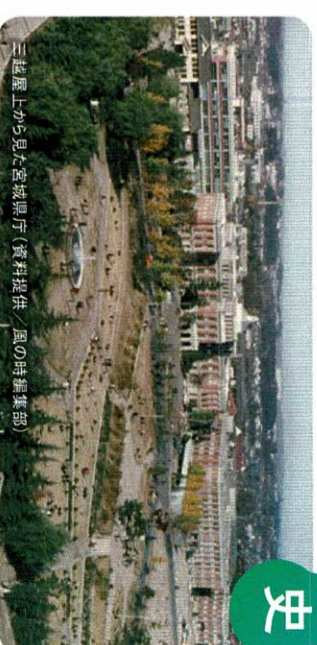
ホームページ

## 緑あふれるまち

# おさんぽしよっ

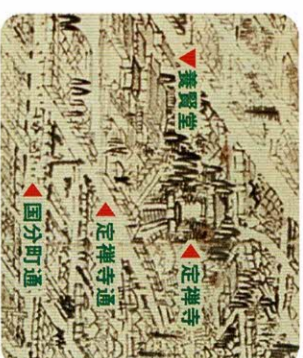
## 〜定禪寺通 散策マップ〜

### 「定禪寺」という名前の由来



### 歴史

定禪寺の名前は、江戸時代に伊達政宗公が仙台城の鬼門封じのために建立した「定禪寺」があったことに由来すると言われています。跡地は現在、勾当台公園となり市民の憩いの場となっています。大戦時の空襲により、定禪寺通一帯が焼け野原になりましたが、戦災復興として緑地帯を持つ道路の整備が行われ、今は市民に親しまれるシンボルロードとして発展しました。



【明治元年現状仙臺城市之図(部分)】に描かれているかつての定禪寺(所蔵:仙台市博物館) ※元の絵図を加え、地名などの文字を付け加えています。

### 市電を思い浮かべながら...

大正15(1926)年11月25日、待望の木造四輪単車の市電が仙台駅周辺で営業を始めた。最盛期の昭和30年代には1日平均約10万人が利用しましたが、昭和40年代に入り車が普及し始めたことにより、利用者は年々減少していききました。昭和51(1976)年3月31日、走り続けた市電は、その幕を閉じることとなりました。



西公園通を走る市電と若木の定禪寺通 (写真提供 / 風の時報集部)

### 市電



仙台市電保存館は、仙台の街を走り続けてきた市電の姿を未来に伝えるための施設として、平成3年4月25日に地下鉄富沢車両基地内に開館しました。中に入る名物おじさん?が市電について解説してくれます。ぜひ一度行ってみては？



市電保存館 ホームページ